

(シラバス No.30)(教育実践研究科目)

科目名	プロジェクト研究Ⅱ Project ResearchⅡ	単位数	2単位 専任教員	科目コード	P2
		担当教員		形態	必修
【授業概要】 プロジェクト研究Ⅱでは、各学生が教員から個別指導を受けるものとする。ここでは、教育実地演習での経験やプロジェクト研究Ⅰでの成果をもとに、自身の実践経験を今後の実践、あるいは今後の専門職としての成長にどのようにつなげるかの点での成果物作成を行う。特に、教育実地演習の前に課題となっていたことが実地演習やその後の実践でどのように解決されたかについて学生自身が省察をし、その成果をまとめることを重視する。その中で、専門職としての生涯学習の意識、省察的実践のための能力を身につけさせる。					
【授業の到達目標】 ①学生各自が自己のキャリア展望及び本学カリキュラム下での学修活動との関連性を明確に説明できる研究課題を指導教員の助言を参考にしながら設定できる。 ②学生各自が設定した研究課題に応じて、適切な先行研究を見い出してその概要を説明することができる。 ③学生各自が設定した研究課題に応じて、適切な用語を用いながら自己の研究課題の内容と自己のキャリア展望におけるその意義を明瞭かつ適切に言語化できる。 ④学生各自が設定した研究課題に応じて、指導教員との面談や議論を定期的に繰り返しながら、研究課題についての探求的な学修・研究をすることができる。 ⑤学生各自が設定した研究課題に応じて、具体的に言語化された設問とそれ(ら)についての相応の質を備えた回答を含んだ文書(プロジェクトリポート)を作成することができる。					
【授業計画】 ※授業計画は標準のものであり、詳細は各教員から初回授業時に伝達する 第1回：テーマの設定(プロジェクト研究Ⅰを踏まえた学生の報告) 第2回：文献調査(1)(方針の確認) 第3回：文献調査(2)(先行研究・先行実践から学ぶ) 第4回：文献調査(3)(先行研究のまとめ) 第5回：研究課題の検証(1)(実地現場での課題の設定) 第6回：研究課題の検証(2)(実践現場での課題の検証の方針) 第7回：研究課題の検証(3)(実践現場での課題の検証の実施) 第8回：研究課題の検証(4)(実践現場での課題からの理論的・実践的示唆と限界の検討) 第9回：研究課題の検証(5)(研究成果と課題・展望の明確化) 第10回：プロジェクトリポート作成(1)(作成方針の確認) 第11回：プロジェクトリポート作成(2)(構成原案の作成と改訂) 第12回：プロジェクトリポート作成(3)(第1稿の作成と改訂) 第13回：プロジェクトリポート作成(4)(第2稿の作成と改訂) 第14回：成果報告準備(プロジェクトリポートの完成と研究発表の準備) 第15回：プロジェクト研究Ⅱリポート発表会					
【評価方法】 授業(面談)における主体的取り組み(50%) プロジェクトリポートへの評価(50%)					
【教科書】 教員ごとに指定する。					
【参考図書】 教員ごとに指定する。					

※ 各教員のプロジェクト研究シラバスは別紙になります。